



○宗谷地方の活断層

宗谷地方には「サロベツ断層帯」と呼ばれる活断層があります。この活断層が最大級に活動した場合、地震の規模はマグニチュード7.6程度とされており、宗谷地方では最大震度7の揺れが予想されています。将来発生する地震の長期的な発生の予測では、今後30年以内に発生する確率がSランク（高い）と、我が国の活断層の中では高いグループに属しています。

○事前の備え

陸域の浅い地震（活断層の活動など）では、緊急地震速報が間に合わないことがあります。このため、突然の揺れに十分に身構えることが難しい場合を想定した事前の備えがとても大切です。

陸域の浅い地震でどのようなことが起こるのかを想像しながら、事前の備えを行いましょう。自宅や学校・職場など、普段の自分の行動範囲を考えながら、どのような危険が起こりうるかを考えて備えることが大切です。

陸域の浅い地震だけでなく地震全般への備えとしては、具体的には建物の耐震補強、家具の固定、水や食料等の備蓄、避難場所の確認などがあります。家族と相談しながら備えを進めましょう。

住居内で、なるべくものを置かない安全スペースを作っておきましょう。緊急地震速報を受けた場合や強い揺れが襲ってきたときには、安全スペースへ退避し姿勢を低くして身の安全を図りましょう。

散乱したガラス等でケガをすることがあるので、厚底のスリッパや軍手などを用意しておきましょう。

○気象庁パンフレット「活断層の地震に備える -陸域の浅い地震-」

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/katsudansou/index.html>

問合せ先：稚内地方気象台（月～金曜日） 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.17

地域おこし協力隊の若月です。雪が降ったり、雨が降ったり落ち着いたない天気が続いていますが、いかがお過ごしですか。

2月19日（日）に名寄市で開催された「ふうれん冬まつり」にトナカイを連れて参加してきました。トナカイソリの乗車体験が始まるとすぐに子どもたちの長蛇の列ができ、みんなはトナカイを撫でたり、ソリに乗ったりと楽しんでいました。トナカイ自体めずらしく普段触れ合うことができないので、子どもたちにとって良い思い出になったと思います。

このイベントには、井上観光大使が幌延町のPRのために駆けつけ、幌延町の紹介やライブなどで会場内を盛り上げてくれました。

私は、トナカイ角細工やトナカイとお客さんを撮影したものを缶バッジにして販売をしました。缶バッジの販売はお客様から好評で、「今度、幌延町へトナカイを見に行きます。」と嬉しい声もかけていただきました。

トナカイの牧場は日本で幌延町にしかない貴重な観光資源ですので、今後もPRしていきたいと思っています。



（井上観光大使・名寄市）